

栄区民文化センター リリス
平成22年度業務計画及び収支予算
神奈川共立・共立・JSS共同事業体

1 施設の概要

施設名	栄区民文化センター リリス
所在地	横浜市栄区小菅ヶ谷一丁目2-1
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下2階地上6階建ての地下1階から3階部分の各一部を占有（区分所有）
敷地・延床面積	占有延床面積 2,977㎡
開館日	平成10年2月1日

2 指定管理者

法人名	神奈川共立・共立・JSS共同事業体 代表企業 株式会社神奈川共立
所在地	横浜市西区岡野2-3-30
代表者	加藤晴夫
設立年月日	
指定期間	平成18年4月1日から平成23年3月31日まで

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

当共同事業体は、「栄区、区民、当共同事業体の協働」による新しい形の文化・芸術振興を以下の5つの基本方針を持って展開し、指定管理者制度導入による利用者や来場者などの混乱をきたさぬように、5年間の時系列を見据え緩やかな進化で『栄区の良きパートナー』としての信頼を獲得し、トリプルウィン（三者共益）を目指します。

(2) 平成22年度の位置づけ

①事業の方針

リリスの名前が区民や地域の人々・クラシック界に知られるようになりました。栄区民文化センターの設置目的である「地域の文化活動の場」として、指定管理者最後の年度として、さらにクオリティーの高い魅力的な事業の開催はもちろん、身近で親しみやすい無料公演など文化・芸術に親しむきっかけ作りの事業を展開いたします。

②運営の方針

お客様満足度の高いサービスと利便性を引き続き提供し、利用者にとってより利用しやすい施設の実現を目指す。

- ・ 引き続き、お客様のニーズを集約し情報の一元化を行い、安心快適かつ公平な対応を行い、サービス向上と情報サービスの充実をはかります。
- ・ 施設利用者の開催公演等のチケット預かり、広報活動等にも協力し、利用者の集客力アップに貢献します。
- ・ 高齢者介護研修などを実施し、マイノリティ・シルバーへも万全な対応を整えます。

③管理の方針

安全・安心・快適な施設

維持管理業務の効率化と業務水準の向上を安定的に実現できるよう、委託業務の監督はもちろん、職員による日常的な確認・改善に努め、日常的に保守管理に努めます。また、感染症等の予防対策として、ノブや手すりなどの清掃を更に強化します。

4 事業に関する業務計画

(1) 芸術家発掘支援事業

- ・ 若手演奏家の発掘・育成や紹介普及など、芸術家の創造活動の支援を強化・発展いたします。
- ・ 若手演奏家の交流促進・コラボレーション、先駆的な実験事業を実施し、演奏家のキャリアアップにつなげます。
- ・ 優れた若手演奏家に発表の機会を提供するとともに、地域の方々が、優れた演奏を気軽に聞く機会を創出します。

(2) 市民協働推進事業

- ・ 区民の自主的な活動を積極的に支援していきます。
- ・ 区民が無料（あるいは廉価）でコンサート・ライブを鑑賞する機会を提供します。
- ・ 練習室を利用されている方を中心に、区民の演奏活動に対して、発表の機会を提供します。
- ・ 子供を対象とした造形ワークショップの成果作品を展示し、新たな来場者層を創出します。

(3) 芸術への市民アクセス拡大事業

I 鑑賞系事業

- ・ 多くの区民の方に楽しんでいただけるよう、広報・宣伝に努め、限られた予算の中で事業効果の高い事業を効率的かつ効果的に実施します。
- ・ 乳幼児や幼い子供を持つ方を対象としたクラシックコンサートの開催
- ・ 20代から30代のサラリーマン・OL層を対象としたクラシックコンサートの開催
- ・ 40代・50代の大人の方々を対象としたポピュラーコンサートの開催

II 体験等

- ・音楽に親しむ環境を創出するために、熟年層を対象としたピアノ講座や、初心者向きの器楽講座を開講します。講座受講者には、発表の機会や修了者によるアンサンブルなど、事業への展開を目指していきます。
- ・幼児、児童を対象とした造形美術ワークショップを地区センターや保育園などに出向き、地域の文化芸術への興味の醸成、区民文化センターへの理解を深める一助とします。
また、区民文化センターにおいて、成果作品の展示会を開きます。
- ・講師派遣を、地元の産学と連携し、他事業での連携や、インターンシップの受け入れにつなげていきます。

III 情報・交流事業

- ・牽き続き音楽芸術文化専門雑誌の購入、開架を行うなど、情報コーナーの拡充に努めます。
- ・ホームページの内容を充実し、自主事業の効果的な告知やリンクの拡充、分かりやすいコンテンツ立てを行い、利用者の利便性を高め、閲覧者数の20%増を目指します。
- ・利用者、表現者が相互に交流する機会として、自主事業の折に交流サロン「リリースのお茶会」の本年度中の開催を目指します。

IV アウトリーチ活動

- ・レジデンスアーティストを中心に若手アーティストの出張コンサートは、既にデイケア施設『翠風荘』との間で、年4回のコンサートが決定しています。
- ・造形美術ワークショップ『子供アートキャラバン』に加え、音楽のワークショップの開催も目指します。

(4) 自主事業一覧

別紙1 (自主事業一覧)

5 施設の運営に関する業務計画

(1) 人員配置について

項目	人数	備考
館長	1人	運営管理事業全般にわたる統括責任者
事業担当責任者	1人	自主事業の企画制作業務全般にわたる責任者
事業担当者	2人	自主事業の企画制作業務
受付事務責任者	1人	受付事務業務全般にわたる責任者
受付事務担当者	1人	受付事務業務
舞台管理責任者	1人	舞台管理業務全般にわたる責任者
舞台管理者	2人	舞台管理業務

(2) 勤務体制について

- ・ 勤務はシフト制とし、職員は2交代、カルチャースタッフは3交代勤務とします。職員は、週5日・1日8時間勤務を基本とし、勤務時間内には必ず休憩を設けます。法令を遵守し、効率的かつ十分な配置を行います。

(3) 貸し館の目標について

- ・ 利用者による質の高い演奏会・展示会等に対して、後援等、名義使用の許認可のみならず、チラシの配布など、広報宣伝活動をバックアップしていきます。
- ・ 利用者の演出の要望に応えながらも施設の安全を確保し、より高い満足感が得られるよう支援致します。
- ・ 地元団体や練習利用者への発表会開催の提案、既存利用者へのきめ細かなサービス・相談対応を行い利用者満足度を高めリピーターの確保に努めます。
- ・ 設備の状態を日常的に確認するとともに、舞台担当者の安全意識を高め、利用者に対して的確な安全指導を行います。

(4) 休館日・勤務体制について

- ・ 年末年始以外、定期休館日は設けず、全館施設点検日は年間12日程度とし、その他の保守点検は、部分的に諸室をクローズして、対応します。

(5) その他の取り組みについて

- ・ 施設利用人数の10%アップを目指します。
- ・ 貸し出し施設の他、あーすプラザや駐車場・レストラン等について丁寧な説明を行い、より機能的な利用のお客様サポートを致します。
- ・ 文化芸術の振興・理解を深める目的で、自主事業や地元アーティストに関連するCDや図画書籍等の販売を行います。原則的に手数料なしの原価販売、あるいは発売業者・アーティストの直接販売とし、共同事業体の収益とする場合はその他収入に歳入します。

6 施設の管理に関する業務計画

(1) 清掃業務

施設における衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上を目的として行います。

(2) 防火設備

保守点検は専門業者に依頼し機能維持を図り、職員がこの設備がどのように機能して災害から施設を守るのかを習熟します。

(3) 舞台機構維持

専門業者による定期的な保守点検とメンテナンスにより、設備が本来持つ性能を維持していきます。また、常駐舞台技術者による日常点検、器具の性能管理により、事故やトラブルを未然に防ぎます。

(4) ピアノの維持

常駐舞台スタッフによる保管環境の維持と、移動時など扱いは慎重に行い音程・音質から、タッチに至るまでプロのピアニストの厳しい目に対応するため、定期的に精度の高いメンテナンスを施します。

(5) 保守管理業務について

年間業務予定表(別紙2「保守管理日程表」「保守管理年間スケジュール表」)

(6) 環境維持管理業務について

年間業務予定表(別紙2「保守管理日程表」「保守管理年間スケジュール表」「清掃作業基準表」)

7 その他実施計画

(1) 情報コーナーの活用

情報コーナー全体を見直し、情報の整理と受発信機能の強化をします。

- ・ ライブラリの見直し
- ・ 情報交換掲示板の充実
- ・ 各情報データベースの構築と利用促進
- ・ 企画コーナーの設置

(2) その他サービスの提供

- ・ チケットの預かり販売
- ・ 施設予約代行業務(シルバー、マイノリティへの対応)
- ・ 利用者の便に寄与するサービスの業務

8 収支計画

収支予算書

(単位：円)

項目	予算額	備考
収入		
指定管理料収入	102,000,000	
利用料金収入	22,600,000	施設利用料、付帯備品利用料
事業収入	8,700,000	
その他収入	1,000,000	コピー、チケット販売手数料等
合計	134,300,000	

支出		
人件費	36,700,000	常駐スタッフ
管理費	40,000,000	維持管理費、保守点検、臨時人件、運営維持管理費
文化事業費	13,500,000	
事務費	5,100,000	
負担金	27,500,000	
光熱水費	11,500,000	
合計	134,300,000	

収支計	0	
-----	---	--

【別紙1】 自主事業一覧

22年度 自主事業計画書

1. 芸術家発掘支援事業

No.	事業タイトル	時期	会場	事業内容	対象者	事業費
1	新進演奏家による午後の音楽会	随時	ホール	レジデンスアーティストを中心に若手の実力派演奏家によるコンサートを企画・実施する。 年4回	900名	600 千円
2	みんなのまちのクラシック	随時	栄区内	レジデンス&登録アーティスト等による出張コンサート&ワークショップ。 年10回程度	300名	800 千円
3	レジデンスアーティストリサイタル	随時	ホール	リリスのオーデションに受かったアーティストによるソロリサイタルを開催 年2回程度	250名	400 千円

2. 市民協働推進事業

No.	事業タイトル	時期	会場	事業内容	対象者	事業費
4	提携企画	随時	ホール	プロの演奏家（個人及び団体）の公演を対象とし、共催により優先予約及び施設利用料の全額減免を行う。年間5件程度。	1,100名	200 千円
5	区民感謝祭 リリスフェスティバル2010夏 リリスの大冒険	8月	全館	市内施設連動の夏休みイベント。無料コンサートや講座などを開催。全館を利用し、利用団体や地域との協働を行う。(2日間)	来場者 5,000名	1,000 千円
6	こどもアートキャラバン 作品展	年1回	ギャラリー	こどもアートキャラバンによる子供たちの成果作品を展示。(年1回)	アートキャラバンに計上	0 千円

3. 芸術への市民アクセス拡大事業

(1) 鑑賞系事業

No.	事業タイトル	時期	会場	事業内容	対象者	事業費
7	ファミリーコンサート 『音楽のおくりもの』 (リリスフェ参加)	年2回	ホール	乳幼児連れで楽しめる、ファミリー向けコンサート。誰もが聞いたことのあるポピュラーな親しみやすい選曲を行う。(年2回4ステージ)	鑑賞者 1200名	1,800 千円

	『リリス・ジャンク・ライブ』			回)		
--	----------------	--	--	----	--	--

(2) 体験等

No.	事業タイトル	時期	会場	事業内容	対象者	事業費
11	〈60歳の未来図〉 60歳から始めるピアノ講座	年2回	音楽ルーム ほか	未経験者・初心者対象のピアノ講座。最終回に修了演奏会を実施。(1コース・各9回)	受講者 70名	1,200 千円
12	こどもアートキャラバン	通年	区内施設等	区内施設に出張する、造形美術のワークショップを開催する。 (全4回)	参加者 500名	400 千円
13	リリス小学生1日館長	年2回		区内の小学4-6年生を公募し、ファミリーコンサート開催時に、1日館長に任命し、施設の一日を体験してもらう。 (年2回)	10名	50 千円

(3) 情報・交流事業

No.	事業タイトル	時期	会場	事業内容	対象者	事業費
14	利用促進事業	通年		ホームページ運営、各種広告、館内装飾等		200 千円
15	情報提供事業	通年	情報コーナー	情報コーナーの充実。書籍・雑誌・などの掲示。	利用者 5,000名	180 千円
16	販売促進事業			利用促進のための総合広報費 区内回覧版等		370 千円
17	複合制作費			複数事業にまたがる経費		1,300 千円

事業費計 13,500千円